

神聖な啓示の最高峰に到達する (2)

命、性質、表現において神となって、

キリストのからだを生み出し、新エルサレムにおいて究極的に完成する

聖書：エペソ 3:9. ヨハネ 1:1, 14. 12:24. ローマ 8:29. II コリント 3:18. 啓 21:2, 9-11

- I. 神の永遠のエコノミーとは、人を神格においてではなく、命、性質、表現において彼と同じにし、そして彼ご自身を人と一にし、また人を彼と一にし、こうして彼の表現が拡大され、拡張されることです。それは、彼の神聖な属性すべてが、人性の美德において表現されるためです——エペソ 3:9. 1:10 :
- A. 新約の主要な内容とは、三一の神が彼の大きいなる喜びにしたがって永遠のエコノミーを持っており、彼の命と性質において、彼ご自身を、彼の選ばれ贖われた人の中へと分与し、彼らを彼の複製とならせて、彼を表現させることです。この団体の表現は、キリストのからだであり、新エルサレムにおいて究極的に完成します—— 3:9-21. 啓 21:2, 9-11。
- B. 神のエコノミーとは、彼の目的であり、それはご自身を彼の神聖な三一において、彼の選ばれ贖われた人の中へと分与して、彼らの命また性質とならせることです。それは、彼らが彼と同じになって、彼の団体の表現となることです—— I テモテ 1:4. エペソ 1:3-23。
- C. 神の大きいなる喜びとは、人と一になり、人を神格においてではなく、命、性質、表現において彼と同じにすることです—— 5, 9 節。
- D. 神は彼のエコノミーを完成するために、わたしたちを彼ご自身のかたちに創造しました。その目的は、わたしたちが神格においてではなく、命と性質において神となることです——創 1:26. 啓 4:3. 21:10-11。
- E. 神が人と成ったのは、彼ご自身の大量の複製を持ち、それによって新しい種類、すなわち、神・人類を生み出すためです——ヨハネ 1:1, 14. 12:24. ヘブル 2:10 :
1. 神は彼の御子を遣わして、人と成らせ、神聖な命によって神・人の生活を生きさせました——ヨハネ 3:16. 1:14. 6:57。
 2. このような神・人の生活の結果は、キリストと全く同じである、一人の宇宙的な大きいなる人です。すなわち、一人の団体の神・人であり、神の命によって神・人の生活を生き、肉体において神を現します——エペソ 4:24. I テモテ 3:15-16。
- F. 神のエコノミーとは、聖書に記載されているように、神が人と成ったのは、人を命、性質、表現において神とならせるためであるということです。それは、わたしたちが神・人の生活を持って、キリストのからだとなるためです——ローマ 8:3. 1:3-4. 8:4, 14, 29. 12:4-5。
- II. 神聖な啓示の高嶺とは、神が人と成ったのは、人が神格においてではなく、命、性質、表現において神となって、キリストの有機的なからだを生み出し、建造し、それが新エルサレムにおいて究極的に完成して、神のエコノミーを完成し、この時代を終結させ、キリストの再来をもたらして、彼の王国を設立するためであるということです——ヨハネ 1:12-14. I ヨハネ 3:1-2. ローマ 8:3. 12:4-5. 啓 11:15 :

- A. 神には、心の願いと永遠の定められた御旨があります。彼は、彼ご自身を人と成らせ、人を神とならせることを願っています。それは、神と人という二者が、命、性質、表現において同じになるためです——エペソ 1:5, 9. 3:11. 4:16. 5:30, 32。
- B. 神がわたしたちを贖った目的は、わたしたちを命と性質において神とならせ、それによって彼がキリストのからだを持ち、それが新エルサレムにおいて究極的に完成して、神の拡大と表現として永遠に至るためです—— 1:7. 4:16. 啓 21:2。
- C. 神であるが人である方は、人であるが神である者の中に住んでいます。また、人であるが神である者は、神であるが人である方の中に住んでいます。こういうわけで、二者は相互の住まいです——ヨハネ 14:2-3, 20, 23. 15:4。
- D. 神が人と成ったのは、人を命、性質、表現において神とするためであり、それは以下のすばらしい過程を通してです：
1. 神について言えば、この過程は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活でした—— 1:14. 6:57 前半. 1:29. 3:14. 12:24. 20:22。
 2. 人について言えば、この過程は、再生、聖別、更新、造り変え、同形化、栄光化です—— 3:6. ローマ 12:2。
 3. パウロの手紙の中でわたしたちが見るのは、昇天したキリストが命を与える霊として、彼ご自身をわたしたちに供給し、わたしたちを造り変えて彼のかたちとならせ、わたしたちを命、性質、表現において彼と同じにすることです—— II コリント 3:17-18. ローマ 8:29。
- E. 神が人と成り、人を命、性質、表現において神とならせることによつてのみ、キリストのからだは生み出され、建造されることができます。これが、神によつてわたしたちに与えられた神聖な啓示の高嶺です—— 3 節. 1:3-4. 8:14, 16, 29. 12:4-5：
1. キリストのからだの実際は、一群れの、神の贖われた、神によつて神とされた人、すなわち神・人が生きる団体の生活です。彼らは、自分自身によつて生きるのではなく、別の命によつて生きます。この命は、手順を経て究極的に完成された三一の神です——ガラテヤ 2:20。
 2. 神のエコノミーの最高峰は、キリストのからだの実際です——ローマ 8:2, 6, 10-11. 12:4-5。
 3. キリストのからだの実際は、神と人との結合とミングリングであり、一人の団体の神・人を生かし出すことです——ヨハネ 14:20. 15:4. エペソ 4:4-6, 24。
- F. 新エルサレムは、聖書の究極的完成であり、神が人と成ること、また人が神格においてではなく、命、性質、表現において神となることと関係があります——啓 21:2, 9-11. 3:12：
1. 新エルサレムは、神性と人性が共にミングリングされ、ブレンディングされ、建造されて一つの実体となっている構成体です——ヨハネ 14:20, 23. 啓 21:9-11：
 - a. その構成要素はみな、同じ命、性質、構成を持っており、こういうわけで、一人の団体のパースンです。
 - b. 神と人、人と神は、共にブレンディングされ、ミングリングされることによつて、共に建造されます。これは、神が人と成り、人が神格においてではなく、命、性質、表現において神となる事柄です——ヨハネ 14:20, 23. I コリント 6:17。

2. 新エルサレムは、神の選ばれ、贖われ、再生され、聖別され、更新され、造り変えられ、同形化され、栄光化された、神化されている人から成る構成体です——ヨハネ 3:6. ヘブル 2:11. ローマ 12:2. 8:29-30 :
- a. わたしたちが神化されることの意味は、わたしたちが手順を経て究極的に完成された三一の神をもって構成されつつあるということです。それによって、わたしたちは命、性質、表現において神とされ、永遠にわたって彼の団体の表現となります——啓 21:11。
 - b. 信者たちの神化は、新エルサレムにおいて究極的に完成する過程です。これが、最高の真理と最高の福音です—— 3:12。

© 2015 *Living Stream Ministry*